

B . 刊 行 物 等

『南山大学学術叢書』

小林秀雄論 <孤独> から <無私> へ おうふう

Staat, Wirtschaft und Gesellschaft in Deutschland 朝日出版社

国家と移民 東南アジア華人世界の変容 名古屋大学出版会

細 谷 博

シュタイツ, W. A.

田 中 恭 子

『アカデミア』文学・語学編 第70号(通巻255集)

2001年6月30日刊 南山学会

論 文

日本語における述語と時制要素の膠着について

Defining A Learner-Centred Approach

「の」であらわされる文法範疇の獲得：実証的研究

青 柳 宏

Robert CROKER

橋 本 知 子

村 杉 恵 子

Is It Possible to Combine Reading and Oral Communication?

Reading Aloud in an Expository Reading Class

Ngugi and the Church

The Japanese Particles 'kara' and 'made'

Exceptional Passive and the Structure of ACC-ING

Integrating Language Learning and Teaching with the Construction

of Computer Learner Corpora

Mariko KUBO-HOLLAND

William F. PURCELL

Tsuyoshi SASAKI

Tatsuya SUZUKI

Duane KINDT

Mark WRIGHT

【研究ノート】

Survey of Students' Opinions on Acquiring Business English

「17世紀書写コンカニ語・ポルトガル語辞書」タイプ版賞書

Yukiji HACHISUKA

丸 山 徹

『アカデミア』文学・語学編 第71号(通巻257集)

2002年1月31日刊 南山学会

ロバート・リーマー教授 山本和義教授 退職記念号

論 文

Epistemological Roots of a Learner-Centred Approach

Images, rôles et identités de la femme dans le roman malgache

francophone entre 1931 et 1995

スタンダールの小説における「特異性」の問題

佛經音義與漢語雙音化研究

Task-Based Learning: Portfolio Assessment Towards Collaborative Autonomy

"Can't See the Forest": Buddhism in Toshio Mori's "The Trees"

Student Effort in Respect of LL Homework and Proficiency Improvement

外国人のためのフランス語学習辞典について

アラゴン自治州におけるカスティーリャ語・アラゴン語・カタルーニャ語

の分布状況に関する一考察(1)

Christianity, Colonialism, and the "Civilizing Mission" in Elspeth Huxley's

Red Strangers

The Japanese Particle 'e'

HTML 言語による補助教材 スペイン語学習支援としてのホームページ活用

Robert CROKER

Raoul F. HOLLAND

栗 須 公 正

梁 曉 虹

Takashi MATSUNAGA

David R. MAYER

Hisako MORI

練 尾 毅

大 岩 勉

William F. PURCELL

Tsuyoshi SASAKI

高 橋 覚 二

【研究ノート】

16世紀ポルトガル語文法書文脈付索引作成報告	丸山 徹
論文	
陸游言懐詩初探	西岡 淳
郭沫若の「豪放」と「繊細」 詩型との関連から	中 裕 史
『アカデミア』人文・社会科学編 第73号(通巻256集)	2001年6月30日刊 南山学会
論文	
レビ記25章について	岡崎 才蔵
存在の開示としての真理 ハイデガーとサルトル	谷口 佳津宏
Who should Learn More Experts or Lay People?	Tadashi KOBAYASHI
「バリ宗教」の誕生 植民地統治下における宗教表象枠組の素描	吉田 竹也
「もう一つの声」を発するもの 「応声虫」をめぐる	長谷川 雅雄, ペトロ・クネヒト 美濃部 重克, 辻本 裕成
シヴィルライツ 市民権運動史研究における日本人研究者の位置・役割・倫理	
ミシシッピ・フリーダム民主党に関する現地調査を踏まえて	川島 正樹
Städtische Infrastruktur und Gemeindefinanzen in Deutschland im 19. Jahrhundert am Beispiel der Städte Dortmund und Stuttgart	Walter STEITZ
Die impressionistischen Inszenierungen des Theaterregisseurs Max Reinhardt	Dieter HERBERG
Harbinger of Ambition: The Nazi-Soviet Pact and Its Implications for East Asia	Robyn LIM
トランスナショナル・エスニシティ	
拡散する日系人の134年の歴史(1868年-2001年)	浅香 幸枝
Critics of Globalization : Reactions to NAFTA, Multinational Corporations, and Global Finance	Philip BRYER
スイス法における親子関係の効力(4・完)	松倉 耕作
【研究ノート】	
教職に関する科目の研究	
「道德教育の研究」及び「教科外指導論」	松原 眞志夫
【資料】	
スイス新連邦憲法・試訳(続)	
経過規定, 「司法改革」による改正条項など	小林 武
『アカデミア』人文・社会科学編 第74号(通巻258集)	2002年1月31日刊 南山学会
枝村 茂教授 退職記念号	
論文	
レビ記26章について	岡崎 才蔵
J.S.ミルの功利主義の構成 「人生理論」の視点から	小池 英光
絶対的自我と他者	中島 靖次
比喩と体験のはざま ビザンティンの修道霊性における「カルディアの熱」	久松 英二
ヤップ島のRang村における漁労技術と裾礁の利用方法	早川 正一
沖縄の村落景観と風水	目崎 茂和

大学保健室における心理的援助の改革的試み

スタッフによる学生対応と「橋渡し」機能

長谷川 雅 雄
原 やす子
今 井 理 恵
土 岐 理 恵

明治期における青少年の逸脱問題の諸相

学校教育・感化院・法による統制

青年文化の社会学的分析のための方法論的考察

自伝的記憶の保持に関する追跡的研究

ラボラトリー・メソッドによる体験学習の社会的スキル向上に及ぼす効果

社会的スキル測定尺度 KiSS-18 を手がかりとして

メンバーのパーソナリティと他者からのパーソナリティ認知がグループ
の人間関係形成に及ぼす影響

自他のパーソナリティ認知とグループへの懸念・魅力との関連性

ナラティブ・アナリシス：ポストモダンにおける新しい知の構築

ブラジルの人種偏見と差別 社会指標からその実像を求めて

879年ボゾー・フォン・ヴィエンヌの国王選挙

フリート説をめぐる問題状況

ローマ帝政末期における教皇権確立の諸要因

異端排斥の権威と西方教会の構造転換

スペイン語文化圏の運命と予言の民話に見る世界観

スイス法における血統認識権の新たな展開

La Comunicación en Santa Teresa

Der Scheinwerfer als Inszenierungsmittel im deutschen Theater
des 20. Jahrhunderts

NGOs in Complex Political Emergencies

Chinese Immigrants in Malaysia and Singapore Since the 1980s

Russia's New Asian Policy: Diplomacy and Security

Sputnik and Its Strategic Consequences in East Asia

【研究ノート】

共同研究『アジアにおける「市場（market）」の固有論理』

林 雅 代
加 藤 隆 雄
神 谷 俊 次
津 村 俊 充

中 村 和 彦
川 浦 佐知子
富 野 幹 雄

岡 地 稔

山 田 望
浅 香 幸 枝
松 倉 耕 作
Paz PRIETO

Dieter HERBERG
David M. POTTER
Kyŕko TANAKA
Alexci V. ZAGORSKY
R o b y n L I M

宮 沢 千 尋
森 部 一
中 裕 史

論 文

「この国のかたち」と憲法改革

憲法調査会における憲法論議の経緯と意味（続）

小 林 武

『アカデミア』自然科学・保健体育編 第10巻（通巻259集）

2002年1月31日刊 南山学会

【原著】

自伝的記憶の想起に及ぼす感情の影響

動きと視覚野の不動性について

Saccade 時の検討

和学 事始め：和語いのちによるライフサイエンスの自己風土化と関係的生命観

ベルナルド・フランク「空と現身」注釈付抄訳

神 谷 俊 次

寺 田 邦 昭

アッセマ庸代

『アカデミア』数理情報編 第2巻(通巻260集)	2002年3月30日刊	南山学会
Bradley Terry モデル改良		松田 眞一
A Note on Iterated Hechler Forcing along Templates		MIYAMOTO Tadatoshi
A. sequent system for the interpretability logic with the persistence axiom		Katsumi Sasaki
TCP/IP アプリケーション開発支援キットの設計, 実現とその運用		野呂 昌満 熊崎 敦司 張 漢明
動的コンパイル可能な並列言語の設計と実現		児玉 靖司
正方形への円の詰込み問題の発見的解法		鈴木 敦夫
『南山経済研究』 第16巻 第1号	2001年6月刊	南山大学経済学会
【論説】		
経済統計と現代日本経済 (5)		野村 信廣
経常収支不均衡の持続とグローバリゼーション		西村 貞雄
【資料】		
W.E.フォン・ケテラー『労働者問題とキリスト教』(1864年) (4)		桜井 健吾 訳
「西周日記」 明治二十一年七月~十二月		川崎 勝
『南山経済研究』 第16巻 第2号	2001年10月刊	南山大学経済学会
【論説】		
経済統計と現代日本経済 (6)		野村 信廣
労働市場における規制緩和, 雇用慣行とマクロ経済	文献展望	村松 久良光
On the Pareto Principle		水谷 重秋
人的資本蓄積と環境		井上 知子 平澤 誠
【研究ノート】		
ケインズ夫妻とケソブリッジ芸術劇場	夢の実現	中矢 俊博
【資料】		
「西周日記」 明治二十二年一月~六月		川崎 勝
『南山経済研究』 第16巻 第3号	2002年3月刊	南山大学経済学会
【論説】		
経済統計と現代日本経済 (7)		野村 信廣
小国開放経済における内生的成長モデルと課税政策の効果		唐澤 幸雄
コミュニティと経済効率性: その準備的考察		上田 薫
個人の資産運用能力と投資信託の役割		吉本 佳生
【資料】		
「西周日記」 明治二十二年七月~十二月		川崎 勝
【書評】		
井上知子著『越境汚染の動学的分析』勁草書房2001年		多和田 眞
2001年度南山大学経済学会員著書一覧		

『南山経営研究』 第16巻 第1号 2001年6月刊 南山大学経営学会

【論説】

- 商業施設の立地評価における視認性問題 姜 秉 国
In Search of Hidden Relationships:
The Unconscious Process of Organizational Socialization 高 橋 弘 司
渡 辺 真 登
A Case Study of Environmental Reports: Toyota vs. General Motors Shiu Mei Lin
就職活動期における「自己評価」及び「業界・企業・職種研究」の影響要因
新規大卒参入者に対する質問紙調査 松 江 祥 子
高 橋 弘 司
安藤雅和 学位論文 “A characterization of the neighborhoods of distributions
defined by certain special capacities and their applications to robust
estimation” 審査要旨 木 村 美 善

『南山経営研究』 第16巻 第2号 2001年10月刊 南山大学経営学会

【論説】

- The UK System of Accounting Regulation for Harmonisation 斎 藤 孝 一
誰が足を引っ張られるか ゲーム理論によるトーナメントの分析 湯 本 祐 司
Development of Allen and Meyer Commitment Scale Japanese Version:
Detecting Differential Item Functioning for Further Standardization 高 橋 弘 司
組織内地図の追試とその人的資源効果の考察 安 藤 史 江
ゲームオプションの価格付けと両プレイヤーの最適戦略について 鈴 木 淳 生
瀬 古 進
穴 太 克 則

『南山経営研究』 第16巻 第3号 2002年3月刊 南山大学経営学会

【論説】

- ドイツにおける発生主義予算と公会計制度 亀 井 孝 文
連続型グループ利用施設の配置問題 鈴 木 敦 夫
序列トーナメントにおけるプレイヤーのリスク選択 湯 本 祐 司
職務満足 - 組織コミットメント関係性再考 IRT 潜在特性尺度値を用いて 高 橋 弘 司
使用者責任と生産方法の選択 後 藤 剛 史

『南山法学』 第25巻 第1号 2001年7月刊 南山大学法学会

【論説】

- 草加事件が問いかけたもの 丸 山 雅 夫
外国人の人権 選挙権・公務就任権 をめぐる司法消極主義と積極主義(二)・完 中 谷 実
格付をめぐる法規制のあり方について 高 橋 真 弓

『南山法学』 第25巻 第2号 2001年10月刊 南山大学法学会

【論説】

- Auctoritas としての監査役と Potestas 監査役制度活性化のための一試論 黒 田 清 彦
整理解雇と使用者の法定協議義務(二) 唐 津 博
アントワヌ・ファーヴルとファルキディア法の計算 (1) 田 中 実

【研究ノート】

我が国における司法消極主義と積極主義 視点の設定 中谷 実

『南山法学』 第25巻 第3号 2001年12月刊 南山大学法学会

【論説】

フランス人権宣言の起草過程に関する一考察(一) その独自性と統一性 澤登文治
 アントワーヌ・ファーヴルとファルキディア法の計算 (2)・完 田中 実

【研究ノート】

最近の憲法裁判所導入論議について 一つの整理 中谷 実

『南山法学』 第25巻 第4号 2002年3月刊 南山大学法学会

【論説】

会社分割と事前協議の法ルール
 商法改正法附則・労働契約承認法上の事前協議手続の検討 唐津 博
 カナダ少年法制の変遷(一)
 「非行少年法」(福祉モデル)から「少年犯罪者法」(司法モデル)へ 丸山 雅夫
 大審院判例からみた「国家無答責の法理」の再検討(一)
 朝鮮女子勤労挺身隊の動員を例として 岡田 正則

【判例研究】

エホバの証人輸血拒否事件
 (最高裁平成12年2月29日第三小法廷判決(平成10年(オ)第1081号)
 第1082号損害賠償請求上告,同附带上告事件)民集54巻2号582頁) 澤登文治
 法学会記事(2001年度分)

『南山神学』 第25号 記念号 2001年12月刊 南山大学人文学部キリスト教学科

【論文】

Mt19, 1-25, 46の構成に関する一考察 江川 憲
 古代教会における「病者の塗油」 西脇 純
 胚種の中にある「形成の力」(virtus formativa)
 トマス・アキナスにおける人間の産出理論 井上 淳
 祈りの方法論 『フィロカリア』における伝「新神学者シメオン」と
 二つの不詳の著者による論放を中心に 大森 正樹
 近代の逆説的象徴 ジョヴァンニ・ピコ・デラ・ミランドラ ハス ユーゲン・マルクス
 三位一体と多元主義 鳥巢 義文
 I laici sono la chiesa Riflessioni sulla vocazione e missione dei laici Angela Volpe

【資料】

中世ラテン語写本“HORAE” 『時禱書』即ち『小聖務日課』,
 i.e.“Book of the Hours”, a Medieval Latin Manuscript (Part2) 吉田 聖

『南山大学日本文化学科論集』 第2号 2002年3月刊 南山大学人文学部日本文化学科

「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響あり」論 美濃部 重克
 『姿花鳥居が色彩』(女戾駕)諸本考 安田 文吉
 「城の崎にて」末尾、あるいは 反芻 と 帰還 細谷 博
 ハイドパークの前田愛/HYDE PARK 1981 櫻井 進

上級日本語教材と単語表

On the Null Experiencer in the *Ni* Direct Passive

加藤 俊一

町田 奈々子

『Asian Folklore Studies』 Volume LX-1 2001

Anthropological Institute

【ARTICLES】

A Proverb Poem by Refiki

A. L. MACFIE and F. MACFIE

Myths of the Czech Gypsies

Nina PAVEL[≡]YK and JiBí PAVEL[≡]YK

The Names and Identities of the *Boramey* Spirits Possessing Cambodian Mediums

Didier BERTRAND

Chindonya Today: Japanese Street Performers in Commercial Advertising

Ingrid FRITSCH

The Emergence of *Kaidan-shō*: The Collection of Tales of the Strange

and Mysterious in the Edo Period

Noriko T. REIDER

A Description of *Jiangjing* (Telling Scriptures) Services in Jingjiang, China

Mark BENDER

【OBITUARY】

In Memoriam: Nelly Naumann

Maria-Verena BLÜMMEL and Klaus ANTONI

【COMMUNICATIONS】

Report

Announcement

『Asian Folklore Studies』 Volume LX-2 2001

Anthropological Institute

【ARTICLES】

Introduction

John R. PERRY

From Iranian Myth to Folk Narrative: The Legend of the Dragon-Slayer

and the Spinning Maiden in the Persian Book of the Kings

Kinga Ilona MÁRKUS-TAKESHITA

Persian Popular Literature in the Qajar Period

Ulrich MARZOLPH

The Gender of the Trick: Female Tricksters and Male Narrators

Margaret A. MILLS

Rostam's Seven Trials and the Logic of Epic Narrative in the Shahnama

Mahmoud OMIDSALAR

Traces of Ancient Iranian Culture in Boysun District, Uzbekistan

Rav^oan RAHMONI

The Persianization of Köroğlu: Banditry and Royalty in

Three Versions of the Köroğlu *Destan*

Judith M. WILKS

Healing Practices among the Yezidi Sheikhs of Armenia

Victoria ARAKELOVA

Hunters' Lore in Nuristan

Almuth DEGENER

【COMMUNICATIONS】

Announcement

Reports

『Japanese Journal of Religious Studies』 Volume 28, Numbers 1-2

Spring 2001

Nanzan Institute for Religion and Culture

【ARTICLES】

The Myth of Zen in the Art of Archery

YAMADA Shōji

Sin or Crime? Buddhism, Indebtedness, and the

Construction of Social Relations in Early Medieval Japan

Brian D. RUPPERT

The Rise of the Chapel Wedding in Japan: Simulation and Performance

Michael FISCH

"Messianity Makes a Person Useful":

Describing Differences in a Japanese Religion in Brazil

MATSUOKA Hideaki

Explaining the "Mystery" of *Ban Dainagon ekotoba*

MATSUO Kenji

【REVIEW ARTICLE】

After the Storm: Matsumoto Shirō's Transition from "Critical Buddhism" to "Critical Theology"

MATSUMOTO Shirō 松本史朗, *Dōgen shisōron* 道元思想論

Steven HEINE

『Japanese Journal of Religious Studies』 Volume 28, Numbers 3-4

Fall 2001

Nanzan Institute for Religion and Culture

【ARTICLES】

Local Religion in Tokugawa History: Editors' Introduction Barbara AMBROS and Duncan WILLIAMS

Sources for the Study of Religion and Society in the Late Edo Period Helen HARDACRE

Local Society and the Temple-Parishioner Relationship

within the Bakufu's Governance Structure TAMAMURO Fumio

Entering the Temple:

Priests, Peasants, and Village Contention in Tokugawa Japan Alexander M. VESEY

Localized Religious Specialists in Early Modern Japan:

The Development of the Ōyama *Oshi* System Barbara AMBROS

Demonic Affliction or Contagious Disease ?

Changing Perceptions of Smallpox in the Late Edo Period Hartmut O. ROTERMUND

The Intersection of the Local and the Translocal at a Sacred Site:

The Case of Osorezan in Tokugawa Japan MIYAZAKI Fumiko and Duncan WILLIAMS

『南山宗教文化研究所報』 第11号

2001年10月刊 南山宗教文化研究所

はじめに

P. スワンソン

潜伏する仏教集団 真宗秘密講はなぜいまだに隠れつづけるのか

クラーク・チルソン

日本キリスト教関係文献集成

寺尾寿芳

旧師旧友

昨年の行事

スタッフの研究業績

Japanese Journal of Religious Studies Vol.27(2000)の目次

研究所報 1991・1～2000・10の索引

『Bulletin of the Nanzan Institute for Religion & Culture』 Number 25

Spring 2001

南山宗教文化研究所

Lectori benevolo!

Calendar of Events

Six Sōtras on the Dialogue among Religions

James W. HEISIG

Images of God in Japanese New Religions

Robert KISALA

Spiritual Quests in Contemporary Japanese Writers Before and After the Aum Affair:

Ōe Kenzaburō and Murakami Haruki Around 1995

OKUYAMA Michiaki

Japanese Society and Religion on the Eve of the 21st Century

MAEKAWA Michiko

Academic Contributions by Institute Members

【特集 家族と世代間倫理】

シンポジウム開催にあたって	その趣旨と理解のために	高橋 広次
家族とグローバリズム	親孝行について	山口 迪彦
憲法問題としての家族	解放の論理から統合の論理へ	八木 秀次
シンポジウムを補って		高橋 広次
自然法と家族	シンポジウム「家族と世代間倫理」コメント	山田 秀
国家と家族と個人		島本 美智男
〔シンポジウムへの特別寄稿〕		
高齢社会を迎えて	介護保険の理念と現実	難波 洋三
結婚・離婚・一夫多妻に関するイスラム倫理のコプト共同体への影響		久山 宗彦
リトルトンに至る所にある	新しい心理学的研究は昂揚した自己価値感情が	
暴力態勢を危険なまでに高めることを示している		ミハエル・ヴェーバー
		高橋 広次 訳

【倫理学講義】

山田晶先生の「倫理学講義」連載について	桜井 健吾
キリスト教的愛について	山田 晶

【社会倫理の基礎】

社会回勅	アントン・ラウシャー
	桜井 健吾・大橋 聡 訳
20世紀のカトリック社会哲学	アントン・ラウシャー
	原田 哲史 訳
キリスト教民主主義の開拓者ヴィントホルスト(1812年 - 1891年)	ルドルフ・モルザイ
	増田 正勝 訳
ビジネス・エシックス	ジョン・ランガン
	橋本 昭一 訳
社会倫理研究所活動報告	高橋 広次
編集後記	高橋 広次

ヨーロッパ研究センター設立10周年を祝して

南山大学学長 ハンス・ユルゲン・マルクス Hans-Jürgen MARX

ヨーロッパ研究センター設立10周年記念号の発行にあたって

センター長 友岡 敏明 Toshiaki TOMOOKA

EU金融構造の変化

荒井 好和 Yoshikazu ARAI

現代ヨーロッパと「第3の経済システム」の模索

レギュレーション理論と現代経済

井上 泰夫 Yasuo INOUE

アメリカ・カストロの思想

アンドレス・アモロスとの対話から

木下 登 Noboru KINOSHITA

普遍主義と個別主義のはざま

男女同数法はフランス式アフターマティヴ・アクションか

丸岡 高弘 Takahiro MARUOKA

EUにおける年金政策の課題

大谷津 晴夫 Haruo OHYATSU

外国人のみた明治日本の近代化と欧化

お雇い式部官オットマール・フォン・モール

(Ottmar von Mohl)の場合

リチャード・ジッブル Richard SZIPPL

人文主義法学と海上消費貸借の利息 シャルル・デュムラン(1500-1566) 『利息論』 覚書

田中 実 Minoru TANAKA

スコットランド自治運動 その背景と過程

富田 理恵 Rie TOMITA

サッチャー主義と近代国家の変貌 英国 - EC 関係を手がかりに

友岡 敏明 Toshiaki TOMOOKA

2001 年度活動報告 [2001 Activities of the Centre for European Studies]

ヨーロッパ研究センター所蔵資料案内

南山大学ヨーロッパ研究センター研究員 [Staff of the Centre for European Studies]

『Nanzan Review of American Studies』 Vol. XXIII 2002 年 3 月刊 南山大学アメリカ研究センター

In Memory of Mike Mansfield

Yoshimitsu MIYAKAWA

Remarks of Ambassador Mike Mansfield at Nanzan University, July 2, 1986

The First United States Education Mission to Japan, Part : The Tokyo Stage

Harry WRAY

The Japanese Connections of Poultney Bigelow,

Proponent of Japanese Expansion and Colonization

Aaron M. COHEN

Children's Birthday Parties in Contemporary America

Yasue KUWAHARA

『NEWS LETTER』 15

2001 年 7 月刊 南山大学オーストラリア研究センター

ブローグ

1. 日本における最近のオーストラリア研究の動向

1) 政治・国際関係

2) 経済関係

3) 法律関係

4) 教育関係

5) 社会・文化・その他

2. オーストラリア研究センター 2000 年度 活動報告

1) 90 年代のオーストラリア経済と経済政策

2) グレートバリアリーフの保護と研究 オーストラリアの魅力を探る

3) オーストラリアにおける会社統治 G. P. Stapledon の所説を中心に

4) 「伝統」と変化の歴史のつれ合いの現場 アボリジニの葬送儀礼の現在

5) オーストラリア言語教育の現状について

3. 研究交流助成プロジェクト

4. 出版物紹介

5. 図書館便り

6. 蔵書・特筆・お知らせ

7. 南山大学オーストラリア研究センタースタッフ・あとがき

『Cuadernos de Investigación del Mundo Latino』 No.21

2002 年 3 月刊 南山大学ラテンアメリカ研究センター

Democratización y "Autoritarización" en el Gobierno de Fujimori

Atoó TOMITA

『人間関係研究』 創刊号 2001年12月10日刊 南山大学人間関係研究センター
特集1「人間関係研究センターのこれまで、これから」

【特別寄稿論文】

人間関係科教育が試みたこと	大橋嘉男
南山大学人間関係研究センター紀要の発刊によせて	伊藤雅子
南山短期大学人間関係研究センター20年の歩み	伊藤雅子
『体験学習はアートである』 5つの視点	星野欣生
《WITH-nossのおもいでから》	中野清
臨床心理の立場からみたTグループトレーナー トレーナーから学ぶ	伊東留美

【Article】

少年司法システムの影 調布駅南口事件	丸山雅夫
いろはワーク「ん」の位置と「羯諦」空海秘鍵 生命論の描法試論	まどかアッセマ庸代
“環境教育”と“体験学習”:その接点と将来の展望	川浦佐知子

【実践研究】

学校教育への体験学習導入による授業改革の試み	
「生き生き学級・生き生き学校づくり」講座実践をもとに	津村俊充・楠本和彦
パキスタンにおける人間関係トレーニングの実践と考察(第2報)	
ファシリテーター・トレーニングの実践とその成果	中村和彦・川浦佐知子

特集2「人間関係研究へのアプローチ センター研究員の関心領域」

「その他大勢」を活かす人事管理の必要性	
大学生の就業意識調査の分析結果をもとに	安藤史江
教育の新たな冒険	
ホリスティック・ヒューマン・トリニティーへ向かって	グラバア俊子
アイデンティティの行方	
心理学的、社会的視点とエコサイコロジーのアプローチ	川浦佐知子
教育領域における個人臨床とグループアプローチの展開と統合	楠本和彦
生死の学問体系のみなおしと和学	まどかアッセマ庸代
「よろず刑法」屋に期待されること	丸山雅夫
犯罪・非行をめぐる人間関係 人間関係研究へのひとつのアプローチとして	長井長信
人間関係の体験学習における臨床的社会心理学からのパースペクティブ	
今後必要とされる研究課題の展望	中村和彦
体験学習が教育現場に広がることを夢見て	津村俊充
人間関係トレーニングにおける「学びの深さ」の次元の探究	山口真人

2000年度テーマ研修会

「国際協力セミナー報告」(平山恵)	津村俊充・楠本和彦
-------------------	-----------